

2009年7月13日

「新型インフルエンザ疾患別マニュアル」作成委員募集要項

■作成の目的

疾患のあるかたがたの中でも、今回は WHO（世界保健機関）や CDC（米国疾病予防管理センター）で特にハイリスクとされている喘息、糖尿病、がんの患者さん、および妊婦さんに対する新型インフルエンザ対策のマニュアル（形状：パンフレット）を作成します。このマニュアルには、対象となるかたがたの知りたいことを可能なかぎり盛り込み、なおかつ、わかりやすい内容をめざします。

■作成委員の募集人数 喘息、糖尿病、がん、妊婦 各分野 2～4名

■作成委員会の体制と進行

作成委員会は、患者委員（2～4名）、その疾病の専門医委員（1名）、感染症の専門医委員（1名）、コーディネーター（2名）の計6～8名で構成されます。作成委員会では、患者委員を中心に患者さんが知りたい情報あるいは実際に必要とする情報について、まず検討していただきます。次に患者委員や医師委員の意見をもとに、編集者、ライター、デザイナーがパンフレット案を作成します。最終的にパンフレット案の内容、記述のわかりやすさ、使いやすさなどを患者・医師委員で検討していただき、修正を加えて完成とします。

■作成委員の要件

- ① 新型インフルエンザ対策に関心があり、作成とその後の啓発・普及に関わりたいという意欲をお持ちであること
- ② （元）患者（妊婦）もしくは（元）患者家族もしくは一定規模の患者団体を取りまとめたご経験があること（ただし、医療提供者を除きます）
- ③ ご自身の経験に止まらず多くの患者（妊婦）のニーズという視点をお持ちであること
- ④ 作成委員会で求められる作業（次頁参照）を行っていただけること
- ⑤ 他の委員とコミュニケーションをはかり、チームの一員としてご参加いただけること
- ⑥ 電子メールでやりとりすることに支障がないこと
- ⑦ 守秘義務を守れること

注1) 作成委員に選ばれた場合、氏名が公表されます。

注2) 必要に応じて所属団体の支援をいただく場合もありますが、作成委員の自由な発言を保障するため、個人の立場でご参加いただくこととなります。

注3) 会議の進行を録音・写真等に記録させていただきます。それらの記録は研究成果として一部公表する場合があります。また、患者団体が社会資源であることを広く社会にご理解いただくために活用させていただきたいと考えております。

■作成委員にお願いしたい作業内容

- ①患者（妊婦）の視点から 知りたい情報の抽出
- ②患者（妊婦）の視点から 必要な情報の選択
- ③患者（妊婦）の視点から わかりやすい内容にするための助言

上記3点について 8月下旬まで週1回約3時間の会議に参加し、議論をお願いします。

【会議の日程】（選考に際し、すべての会議に出席可能な方を優先させていただきます）

オリエンテーション	8月 1日（土）	9：00～12：00
第1回作成委員会	8月 4日（火）	18：00～21：00
第2回作成委員会	8月11日（火）	18：00～21：00
第3回作成委員会	8月18日（火）	18：00～21：00
第4回作成委員会	8月25日（火）	18：00～21：00

■謝礼・交通費等について

- ・全5回の会議への参加・自宅での準備作業として約2万円の謝礼をお支払いいたします。
- ・会議出席のための交通費は実費をお支払いいたします（助成の規定により東京都内在住者は除きます）。
- ・会議開催時は、軽食を準備いたします。

■応募方法

【郵送】同封の応募用紙に必要事項を記入し、下記の宛先までお送りください。

〒180-0012 東京都武蔵野市緑町一丁目1-1-206号

日本患者会情報センター 事務局

【電子メール】日本患者会情報センターのホームページ (<http://www.kanjyakai.net/>) の「患者代表募集関連ニュース」の項目に応募用紙の電子ファイルがあります。電子メールによる応募は、ニュースの募集記事に記載されている手続きにしたがってご送信ください。

■応募締切り日時 2009年7月17日（金）当日必着

■選考について

2009年7月21日（火）までに書類選考の結果をご連絡し、7月26日（日）に東京都内にて面談を実施します。なお、面談の際の交通費は各自でご負担いただくこととなりますが、どうぞご容赦ください。

■本件に関する問い合わせ先／日本患者会情報センター 事務局 担当：渡辺、山下
電話：090-1214-3761 E-mail: piu_japan@yahoogroups.jp